



▲懇親会集合写真

駿河台大学同窓会報

第13号

発行
駿河台大学同窓会
事務局

〒357-8555
埼玉県飯能市阿須698
☎(042)972-1101

ホームページ
<http://www.surugadai.ac.jp/~dousou/index.html>

明治記念館の 新緑の中で 同窓会総会実施報告

平成19年度

去る10月12日(土)、平成19年度同窓会総会が開催されました。今年度は、明治記念館(港区元赤坂)の丹頂の間、鳳凰の間をお借りして、新緑の青葉が美しい日本庭園を眺めながらの開催となりました。

年に一度のこの機会を楽しみにしてお集まりくださった会員の方、ご家族連れの方、今春卒業したばかりの新会員の方など、ご出席いただいた皆様、ありがとうございました。

大学からは、今年度より就任された成田学長をはじめ、各学部からたくさんの方、そして職員の方々にもお集まりいただきましたこと、この場をお借りしてお礼申し上げます。前半の同窓会総会は、15時30分から約1時間開催され、成田学長からのご挨拶に続き、富岡会長からもご挨拶をいただきました。

総会議事に先立ち、議長の選出が行われ、会長の富岡勇哉氏が議長として承認され、議事進行をお願いしました。議事につきましては、左記をご参照ください。

- 平成19年度同窓会総会議事
1. 平成18年度事業報告・収支決算報告について
 2. 平成18年度監査報告について
 3. 平成19年度事業計画及び予算案について
 4. 同窓会による寄付の基準について
 5. 平成19年度役員について

今年度も、会員の皆様から同窓会の運営について、また議案について、たくさんのご意見・ご質問をいただき、活発な審議がなされました。

総会終了後の16時30分より懇親パーティーが開催され、会員及び教職員を含め100名以上の方にご出席いただきました。懇親会の余興では、現役学生のアカペラサークル「accp(エイシーピー)」から選ばれた16名が駆けつけ、3曲熱唱してくれました。

また、本学力又一部員がNHK杯で男女ペア優勝した際の模様を放映すると(総会当日の放送でしたが、明治記念館さんのご厚意で録画をいただきました)、学生の活躍する姿に会場が一体となって声援を送っていました。

最後に、恒例の校歌斉唱をしてお開きとなりました。

成田憲彦学長からのご挨拶



貢献されました。

私は、竹下学長のなさったことをさらに発展させて、駿河台大学の個性化を進めたいと思っていますが、その他に自分の務めは何か、模索している最中でございます。ひとつ感じますのは、卒業生のアンケートを見ますと、在学中に学んだことで社会に出てから役に立ったこと、役に立たなかったこと、もつと学んでおけばよかったことなどの質問に対する回答に、大学教育のあり方についての重要なヒントがあることです。専門的な知識をもう少し勉強しておけばよかったという感想が見受けられる一方で、人と協力し合うことや約束を守ることなど、人間としての生き方の基本を大学時代に身につけた、という回答が多く見られます。

そういうことがヒントになりまして、今、個人的に考えておりますのは、大学教育の基本は人間の基礎力を高めることではないかということです。最近、大学生の基礎学力が落ちているということが言われていますが、基礎学力の点も含めて、強化していく必要があるのではないかと考えております。

基礎力とは、一体何でしょうか。例えばチームの一員として力を発揮することもそうです。理屈だけでなく、現場力を身につけた学生を育てるといっても1つの課題かと思えます。本学の場合ですと、ボランティア、インターン、地域との連携、人間プロジェクトなども、現場力を養う1つの方法かと考えています。

ご承知のとおり、本学は昨年創立20周年を迎えまして、人間で言えば成人になった訳ですが、大学の力というのは、勿論、キャンパス、建物、カリキュラム、それから一番中心は学生、教職員ですが、同窓生のネットワークも、大学の實力の非常に大きな要素だと思っております。

同窓生というのは、毎年、人数的に増えていきますけれども、それをネットワークの力として強化していただくことが、大学の力になるのだろかと思えます。卒業生のみさんのネットワークを、本学の強力なリソースのひとつとして活用させていただきたいと考えております。

学長になってから、このようなことを考えながら、大学の

ために力を尽くしていきたいと思っております。駿河台大学の発展のために、同窓生のみさんにご支援を賜りたく、どうぞよろしくお願ひ致します。本日は、ありがとうございました。

富岡勇哉同窓会長からのご挨拶



ればと思っております。

成田学長とは、私、職場の関係でご縁があり、成田学長が総理大臣秘書官をおやりになつていた時に、成田先生の給与決定関係を取り扱っていたことがございました。今思うと、先生が我が駿河台大学にいらつちやして、こうして学長として活躍いただくということは、そのときのご縁もあつたのかなと思っております。

先生のお話の中で、「人間の基礎力を強化する」という内容がございました。私も、社会に出て15・16年、1期生になりますと17年になりますでしょうか。社会でやつと中堅どころとなり、中間管理職の方や、企業を起こされている方、人によっては地方議会などで活躍されている方もいらつちやると聞いております。そういった基礎力を強化する人的リソースとして、この同窓会という存在がございます。昨年度完了した同窓会の事業で、名簿を作成させていただきました。大学側もこれをご活用いただき、我々同窓会としても、大学に何とか協力させていただければと考えております。

また、駿河台大学には、法科大学院ができて何名か法曹になつた方もいらつちやしますが、必ずしも一大勢力となつていない訳ではありません。ただ、今日の総会に、わざわざお時間を割いて志のあるたくさんの方がいらつちやっていたこと、皆様のお力をお借りして、ますます大学を盛り上げていくこととともに、我々も大学と一緒に成長していくことが、これからの課題なのではないかと思えます。大学のリソースのひとつとして、我々の存在も考えていただければと思えます。

甚だ短いご挨拶で大変申し訳ございませんが、これにて私のご挨拶させていただきます。どうもありがとうございました。

平成18年度決算報告

(平成18年4月1日～平成19年3月31日)
駿河台大学同窓会

平成19年度収支予算

(平成19年4月1日～平成20年3月31日)
駿河台大学同窓会

(収入の部) (増減一は超過を示す。単位：円)

| 勘定科目 | 18年度予算額 | 決算額 | 増減 | 備考 |
|--------|-------------|-------------|----------|---------------------------------|
| 前年度繰越金 | 204,287,228 | 204,287,228 | 0 | |
| 会費 | 22,800,000 | 22,685,000 | 115,000 | 平成18年度納入分(5,000円×4,537名分) |
| 総会懇親会費 | 0 | 46,000 | -46,000 | 総会懇親会参加費(1,000円×46名分) |
| 受取利息 | 100,000 | 281,083 | -181,083 | 定期預金利息263,946円 普通預金利息17,137円 |
| 名簿収入 | 0 | 16,500 | -16,500 | 5,500円×3冊 |
| 収入の部合計 | 227,187,228 | 227,315,811 | -128,583 | |

(収入の部) (増減一は減を示す。単位：円)

| 勘定科目 | 19年度予算額 | 18年度予算額 | 増減 | 備考 |
|--------|-------------|-------------|------------|----|
| 前年度繰越金 | 219,632,336 | 204,287,228 | 15,345,108 | |
| 会費 | 22,000,000 | 22,800,000 | -800,000 | |
| 受取利息 | 200,000 | 100,000 | 100,000 | |
| 収入の部合計 | 241,832,336 | 227,187,228 | 14,645,108 | |

(支出の部) (増減一は超過を示す。単位：円)

| 勘定科目 | 18年度予算額 | 決算額 | 増減 | 備考 |
|--------------|-------------|-------------|------------|---------------------------|
| 事業費 | 7,800,000 | 4,301,116 | 3,498,884 | |
| 同窓会会報作成費 | 900,000 | 469,350 | 430,650 | 会報10・11号分、HP用PDF作成費等 |
| 大学への卒業寄付 | 1,000,000 | 799,463 | 200,537 | 平成17年度卒業生分 |
| 同窓会総会実施費 | 1,500,000 | 1,204,712 | 295,288 | |
| ホームカミングデー実施費 | 1,500,000 | 1,449,591 | 50,409 | 講演会・懇親会経費等 |
| 地方支部会実施費 | 500,000 | 0 | 500,000 | |
| 同窓会奨学金 | 2,000,000 | 0 | 2,000,000 | 平成18年度該当者0名 |
| ホームページ管理費 | 400,000 | 378,000 | 22,000 | |
| 運営事務費 | 3,450,000 | 2,228,378 | 1,221,622 | |
| 郵送料 | 3,000,000 | 2,030,177 | 969,823 | 同窓会報郵送料、総会出席はがき等の料金受取人払料金 |
| 印刷費 | 250,000 | 162,592 | 87,408 | 総会出席はがき・卒業生住所届はがき・封筒作成費 |
| 雑費 | 200,000 | 35,609 | 164,391 | 振込手数料 |
| 予備費 | 5,000,000 | 1,153,981 | 3,846,019 | |
| ときめきコンサート実施費 | | 153,981 | | |
| 橋本万里君に対する援助 | | 1,000,000 | | |
| 小計(当年度分計) | 16,250,000 | 7,683,475 | 8,566,525 | |
| 次年度繰越金 | 210,937,228 | 219,632,336 | -8,695,108 | |
| 支出の部合計 | 227,187,228 | 227,315,811 | -128,583 | |

(支出の部) (増減一は減を示す。単位：円)

| 勘定科目 | 19年度予算額 | 18年度予算額 | 増減 | 備考 |
|--------------|-------------|-------------|------------|------------------------------------|
| 事業費 | 7,800,000 | 7,800,000 | 0 | |
| 同窓会会報作成費 | 900,000 | 900,000 | 0 | 年2回発行(450,000円×2回) |
| 大学への卒業寄付 | 1,000,000 | 1,000,000 | 0 | 平成18年度卒業生分 |
| 同窓会総会実施費 | 1,500,000 | 1,500,000 | 0 | |
| ホームカミングデー実施費 | 1,500,000 | 1,500,000 | 0 | 講演会・懇親会経費等 |
| 地方支部会実施費 | 500,000 | 500,000 | 0 | |
| 同窓会奨学金 | 2,000,000 | 2,000,000 | 0 | |
| ホームページ管理費 | 400,000 | 400,000 | 0 | |
| 運営事務費 | 3,450,000 | 3,450,000 | 0 | |
| 郵送料 | 3,000,000 | 3,000,000 | 0 | 会報等2回発送(1,500,000円×2回) ※平成18年度より郵便 |
| 印刷費 | 250,000 | 250,000 | 0 | 封筒・住所届出はがき・総会出席はがき等の印刷 |
| 雑費 | 200,000 | 200,000 | 0 | 振込手数料、役員交通費等 |
| 橋本万里君に対する援助 | 1,000,000 | 0 | 1,000,000 | 平成18年度は予備費から同額援助 |
| 予備費 | 5,000,000 | 5,000,000 | 0 | ときめきコンサート実施経費 |
| 小計 | 17,250,000 | 16,250,000 | 0 | |
| 翌年度繰越金 | 224,582,336 | 210,937,228 | 13,645,108 | |
| 支出の部合計 | 241,832,336 | 227,187,228 | 14,645,108 | |

平成19年度 駿河台大学 同窓会活動項目

同窓会活動項目

1・同窓会報の発行
同窓会報を4月及び10月に作成し、会員全員に配布します。同時に同窓会総会やホームカミングデー等の案内を送付します。

2・大学への卒業寄付
体育館ステージの音響・照明施設を購入し、寄付を予定しています。

3・同窓会総会の開催
同窓会総会及び懇親会を5月12日(土)に明治記念館にて開催します。

4・ホームカミングデーの実施
駿輝祭開催時に著名人を招いての講演会を実施します。

5・地方支部会への援助
支部会組織を立ち上げようとする場合、総会・役員会の通知発送等を援助します。

6・同窓会奨学金の貸与
経済的困窮度が高く、大学の課程の修了が困難な学生に対し、奨学金を貸与します。

7・同窓会ホームページの管理
同窓会ホームページの内容を更新し、充実を図ります。

以上

大学からのお知らせ

寄付金募集事業について

駿河台大学では、教育環境の整備、奨学金の確保、教育・スポーツ関連施設、設備の拡充等を目的とした「教育振興資金」を確保するため、寄付金募集事業を実施することといたしました。

8月中旬頃から、卒業生の皆様に募金要項をお送りさせていただきます。ご不明な点等ございましたら、下記までお問い合わせください。

なお、寄付者芳名を寄付者のご同意のもと、本誌「同窓会報」に掲載させていただきます。

<お問い合わせ先>

駿河台大学 財務課
TEL 042-972-1191 FAX 042-972-1139
URL <http://www.surugadai.ac.jp/>
mail zaimu@surugadai.ac.jp

以上、5月12日(土)に開催された同窓会総会にて承認されました。

| 役員 | 氏名 | 卒業年度 |
|-----|--------|--------|
| 会長 | 富岡 勇哉 | 平成3年度 |
| 副会長 | 廣瀬 尚 | 平成4年度 |
| 監査 | 森沢 克啓 | 平成3年度 |
| 監査 | 渡部 成人 | 平成8年度 |
| 監査 | 中島 俊夫 | 平成6年度 |
| 監査 | 長嶋 亮吉 | 平成6年度 |
| 監査 | 新井 克明 | 平成11年度 |
| 委員 | 北島 健太郎 | 平成5年度 |
| 委員 | 前田 悦子 | 平成6年度 |
| 委員 | 奥原 晶子 | 平成8年度 |
| 委員 | 飯塚 小姉子 | 平成12年度 |
| 委員 | 岸本 晋太郎 | 平成12年度 |
| 委員 | 強瀬 匡 | 平成13年度 |

平成19年度駿河台大学 同窓会役員のご紹介

オーバーナイトウォーク復活!

7月7日(土)〜8日(日)にかけて、「オーバーナイトウォーク」が4年ぶりに開催されました。オーバーナイトウォークは、池袋から大学(飯能キャンパス)までの約40kmを夜通しで踏破するユニークな企画です。平成4年(1992年)5月3日に第1回目が開催されて以来、駿河台大学の伝統的なイベントとなっていました。残念ながらこの数年は開催されていませんでした。

今回復活のきっかけとなったのは、「駿河台大学でより多くの思い出を作りたい」という強い思いの学生による呼びかけからでした。



▲池袋西口公園

参加者を募ったところ、学生と教職員合わせて90名が集まりました。

オーバーナイトウォークを盛り上げるために、学生がデザインしたオリジナルTシャツを作り、参加者全員が着て、池袋西口公園を

午前0時にスタートしました。途中、所沢航空記念公園や入間市の駿大ふれあいハウスでも休憩を取りながら、ゴールまで約13時間かけてひたすら歩きました。ゴールでは、第1回オーバーナイトウォーク顧問の吉田邦久先生(前副学長)に出迎えていただき、その後の懇親会のご挨拶の中で、「当時、スクールバスドライバーの栗山さんの呼びかけで、学生教職員有志21名が集まり、池袋から歩ける距離にある大学だということを実証しよう」と挑戦したのがきっかけとなったというお話を伺いました。

プログラム

| 予定時間 | 地点 | |
|--------|-----------|------|
| 23時30分 | 池袋西口公園 | 集合 |
| 0時 | 池袋西口公園 | 出発 |
| 1時 | 城北中央公園 | (休憩) |
| 2時 | 光が丘公園 | (休憩) |
| 2時30分 | 広沢原公園 | (休憩) |
| 3時 | 青葉台公園 | (休憩) |
| 7時 | 所沢航空記念公園 | (休憩) |
| 10時 | 駿大ふれあいハウス | (休憩) |
| 13時 | 駿河台大学 | 到着 |

▶オリジナルTシャツ



▲ゴール後の集合写真

経済学部4年岡部浩一君

私は就職活動の合間を縫って準備をしていたため、当日を迎えるにあたり不安なところもありましたが、無事に成功して良かったです。これをきっかけに今後も続いて欲しいです。

オーバーナイトウォーク実行委員のコメント

法学部4年國井智行君

たくさんの人に支えられ、無事終わることができました。4年ぶりということもあり、ほぼゼロからの企画・運営だったのでいい経験になりました。是非、次回へつなげて欲しいと思います。

駿河台

スポーツニュース

■平成19年春季大会の主な成績

| クラブ名 | 大会名 | 成績 |
|---------|----------------------------|---|
| 剣道部 | 埼玉学生剣道新人戦大会 | 男子団体戦優勝 |
| | | 経済学部1年 本田由和君 男子個人戦優勝 |
| カヌー部 | 第30回NHK杯全日本選抜カヌースラローム大会 | 文化情報学部1年 矢澤一輝君 男子K-1優勝 |
| | | 現代文化学部3年 海淵萌さん 女子K-1優勝 |
| 女子ホッケー部 | 関東学生ホッケー春季リーグ戦 | 女子1部準優勝 |
| 硬式野球部 | 東京新大学野球連盟春季リーグ | 2部4位 |
| サッカー部 | 埼玉県大学サッカー選手権兼総理大臣杯埼玉県代表決定戦 | 3位 |
| | 天皇杯埼玉県大学代表決定戦 | 準決勝進出 |
| 陸上部 | 関東学生陸上競技対抗選手権大会(関東インカレ) | 文化情報学部4年 河村拓朗君 2部 500m決勝7位 2部 1500m決勝7位 |
| | | 2部4×400m決勝7位 |
| | 埼玉県陸上選手権大会 | 4×400m決勝6位 関東陸上選手権出場権獲得 |

ホッケー場新設

飯能第二キャンパス内、学生寮「フロンティアタワーズ」の南側に、ホッケー場が完成し、9月22日(土)に竣工式が行われました。

新設されたホッケー場は、社団法人日本ホッケー協会公認の人工芝(アストロターフシステム90)を使用した競技場(7100㎡)と、練習場(792㎡)を付設し、夜間照明や人工芝散水装置、388席の観覧席、トイレ、倉庫等も備えた専用施設で、現在、同協会の公認取得を申請中です。ホッケー場新設を祝い、9月22日(土)にはホッケー場竣工式が行われました。

また、10月7日(日)には、ホッケー場開きが行われ、同時に開催された「第1回埼玉県ホッケー大会」では、第1試合で、本学女子ホッケー部と早稲田大学女子ホッケー部が、第3試合で、本学男子ホッケー部と早稲田大学男子ホッケー部が対戦しました。

今回の専用グラウンド完成により、男女ホッケー

1部の選手強化に一層弾みがつき、より上位の成績へと繋がることを期待されます。

また、地元飯能市は、「ホッケーのまち」としてホッケーの普及発展に力を注いでおり、本学のホッケー場完成により、飯能市は市内に、阿須運動公園ホッケー場、美杉台ホッケー場と合わせて3面のホッケー場を有することになります。このような地域は全国的にも稀有であり、今回のホッケー場建設は、本学の推し進める地域貢献にとっても、重要な意味を持つこととなります。飯能市は、来年7月末から8月にかけて行われる全国高等学校総合体育大会(インターハイ)のホッケー会場となることが既に決定しており、本学のホッケー場はその競技施設の一つとなること有力視されています。



▲建設中のホッケー場

10月27日(土) ホームカミングデー開催のお知らせ

今年も、駿輝祭開催に併せて、10月27日(土)にホームカミングデーを開催します。

ホームカミングデーは、卒業生の皆さんが気軽に母校を訪れ、出身学部・学科を越えて親睦を深めていただける場として、同窓会が企画しております。そして、懐かしいキャンパスで、恩師や教職員とも交流していただける機会です。今年で6回目を迎えるホームカミングデーですが、例年、お友達やご家族連れでご参加いただき、楽しいひと時を過ごしていただいております。現在の大学の様子をご覧いただき、駿河台大学同窓会の活性化と、さらなる発展に寄与できればと考えております。

恒例となりました同窓会・父母会共催のトークショーでは、作家の室井佑月氏の講演会を行う予定です。講演会終了後、会員の皆さんをお招きして懇親会を行いますので、お誘い合わせの上、是非お越しください。



◆ホームカミングデートークショー

室井佑月氏によるトークショー『女らしさ男らしさ』を開催します。皆様のご来場をお待ちしています。
 時間：13:00～14:00
 場所：第二講義棟 7405教室
 会費：無料

◆ホームカミングデー懇親会



時間：15:00～16:30
 場所：第二講義棟15階
 レセプションルーム
 会費：無料

※当日は、飯能・元加治・金子駅から無料スクールバスが循環運行しておりますのでご利用ください。
 お車でご来場の場合、駐車台数に限りがあり、大学近辺の駐車場をご案内する場合がありますので、予めご了承ください。

| 同窓会会員数 | | | | |
|------------------|---------------|--------------|---------------|-------|
| 卒業年度 | 男子 | 女子 | 合計 | |
| 平成2年度 1990年度 | 87生 | 234 | 48 | 282 |
| 平成3年度 1991年度 | 88生 | 272 | 37 | 309 |
| 平成4年度 1992年度 | 89生 | 246 | 71 | 317 |
| 平成5年度 1993年度 | 90生 | 500 | 101 | 601 |
| 平成6年度 1994年度 | 91生 | 701 | 164 | 865 |
| 平成7年度 1995年度 | 92生 | 742 | 148 | 890 |
| 平成8年度 1996年度 | 93生 | 714 | 164 | 878 |
| 平成9年度 1997年度 | 94生 | 1,006 | 281 | 1,287 |
| 平成10年度 1998年度 | 95生 | 860 | 314 | 1,174 |
| 平成11年度 1999年度 | 96生 | 863 | 286 | 1,149 |
| 平成12年度 2000年度 | 97生 | 873 | 331 | 1,204 |
| 平成13年度 2001年度 | 98生 | 887 | 346 | 1,233 |
| 平成14年度 2002年度 | 99生 | 952 | 300 | 1,252 |
| 平成15年度 2003年度 | 00生 | 875 | 315 | 1,190 |
| 平成16年度 2004年度 | 01生 | 815 | 302 | 1,117 |
| 平成17年度 2005年度 | 02生 | 806 | 311 | 1,117 |
| 平成18年度 2006年度 | 03生 | 817 | 327 | 1,144 |
| 合計 | 12,163 | 3,846 | 16,009 | |

(単位：人)

橋本万里君への支援について

先天性心疾患のため、心臓・肝臓同時移植を必要としている。本学法学部在籍の橋本万里君を、前回の同窓会報(平成19年4月発行第12号)でもご紹介しました。

「万里君を救う会」事務局から、6月6日に渡米してから、無事手術が成功するまでの万里君の様子を伺いましたので報告します。

手術が終了しました！

7月31日午前0時ドナーにめぐり合うことができ、同日正午頃から、翌8月1日10時頃にかけて、心臓・肝臓の同時移植手術が行われたとの連絡が入りました(現地時間)。

新しい心臓が再鼓動を開始した後、引き続き肝臓移植に入り、かつてない長時間の手術の後、現在はICUに移動したそうです。

数値は安定しており、術後管理体制に入っています。

ドナーとなつていただいた方、ご家族の皆様病院の方々、本当にありがとうございました。貴重な命を引き継がせていただきました。

万里君も途中であきらめることなく、なんとか手術を終えるところまでたどり着くことができました。

今までの皆様の温かいご支援・応援に対し本当に感謝申し上げます。(「万里君を救う会」事務局)

なお、本学同窓会では、役員会・同窓会総会の際、会員の皆様から橋本万里君に対する支援についてご提案いただき、次の通り「万里君を救う会」への寄付が承認されました。

- 平成18年度
予備費から100万円寄付
- 平成19年度
○橋本万里君に対する援助費から100万円寄付
○同窓会総会懇親会費から4万6千円寄付
○同窓会有志から17万4千8百円寄付

「万里君を救う会」に対し、募金・寄附を行なった場合の税金の扱いについて

同窓会は収益事業を伴わない任意団体であり、課税はされていません。また、募金を受ける「万里君を救う会」についても課税対象外であり、募金は全額「万里君を救う会」ために使用されているそうです(募金目標金額の使用内訳については、万里君を救う会のホームページ <http://www.banrihelp.com>を参照ください)。